

支所だより

東予総合支所

〒799-1394 周布349番地1 TEL0898-64-2700 FAX0898-65-4363

西条市西部地域の農地再編整備に向けて

～国営ほ場整備事業 地域整備方向検討調査～

市西部地域は、水稻・はだか麦をはじめ野菜（キュウリ・アスパラガス等）、果樹（愛宕柿・伊予柑・南高梅等）など多様な農作物が栽培されており、県下有数の農業地帯です。しかし近年は後継者不足、農業従事者の高齢化等に伴い耕作放棄地が増加しています。

現在、この地域の水田のほ場整備率は、約20%であり、全国平均82%、愛媛県平均53%を大きく下回っています。農地が狭く不整形なため、作業効率が悪いだけでなく耕作道路や排水路の未整備地域も多く、農地の利用集積や新規作物導入の支障にもなっています。

そこで、市では農地を大区画化し、併せて道路や排水路を整備することにより農業の生産性を高め、加え

て担い手（認定農家・営農集団等）への農地の利用集積を図ることが今後の地域農業発展のために必要と考えています。

このため、平成24年度から中山川左岸地域（旧東予市・旧丹原町・旧小松町の一部）の農地約1,000haを対象に、農林水産省中国四国農政局による地域整備方向検討調査を実施しており、地元関係者と協力し、農地の区画整理、道路・排水路の整備構想案を策定するなど、国営によるほ場整備事業の可能性について検討を進めているところです。



▲ほ場整備前



▲ほ場整備後

写真：農林水産省資料より

丹原総合支所

〒791-0592 丹原町池田1733番地1 TEL0898-68-7300 FAX0898-68-4769

笑呼心（エコゴコロ）製作所の取り組み

～笑顔で暮らせる未来のために～

笑呼心製作所（野島貴子代表）は平成20年9月、丹原町川根に設立されました。最初の一步は、マイ箸を持つことで環境問題を身近に感じてもらうと始めた「ハッピーの“かけ箸”」プロジェクト。手作りのエコバッグなどを販売するOne Day Shop「楽raku市」も春と秋に開催しています。また、休耕地に搾油用の菜の花を栽培し、食用油として精製、使い終わった油をイベント等で回収し、それをディーゼ



「ハッピーのかけ箸」プロジェクトでマイ箸作りに挑戦する参加者

ルオイルにリサイクルするという資源の循環をめざす「幸せの黄色い菜の花大作戦」も展開中。自然農や有機栽培などに



「幸せの黄色い菜の花大作戦」で満開！

取り組む農家と消費者をつなぐ青空マーケットには、できる限りオーガニックな素材を使った加工品や天然酵母パンの出店など、こだわりのブースが並びます。

今年5月には、近隣地に農産物直売所「kawaneya」（毎月第1日曜日開催）を地区の人たちと共催で開所し、地元の旬の採れたて農産物を販売しています。

野島代表は、さらなるモノ・人を大切にしたい、笑呼心（エコ）活動に取り組み、未来のみんなが笑顔でいられるよう日夜奮闘されています。

小松総合支所

〒799-1198 小松町新屋敷甲496番地 TEL0898-72-2111 FAX0898-72-4048

香園寺奥の院界隈を訪ねて

～後の世を 思えばまいれ 香園寺～

四国霊場61番札所・香園寺から、大谷池を経て南へ2.5kmほど行ったところに、香園寺奥の院があるのをご存知でしょうか？ 昭和8年に、当時の住職である山岡瑞円和尚が創建したのですが、その周辺は、独特の静寂に包まれた魅惑的な別天地になっています。

まず何と言っても、奥の院の裏手にある豊かな水量をたたえる落差3mほどの「白滝（しらたき）」が見どころで、市街地にほど近い場所で聴くことのできる清々しい滝の音には、心洗われる思いがします。滝上には、コンガラ童子、セイタカ童子を従えたご本尊・不動明王が立ち、滝に打たれる修行の場にもなっています。夏は、滝から流れ落ちる渓流の醸し出す清涼感

が、地域の人々の憩いの場となっています。

大谷池から続く散策道には、桜や楓が植えられ、美しい花の道となっており、絶好のハイキングコースです。特に秋の紅葉は見事です。また秋の野草が咲き、心を和ませてくれます。

滝の裏側には、60番札所・横峰寺へ向かう遍路道もあり、美しい杉木立の中を辿る約7kmのトレッキングコース（往復で約5時間）としても楽しむことができます。

ゆっくり散策して、秋を感じてみてはいかがでしょうか。



心身を浄めるのにふさわしい場所